

いつまでも元気な方で あふれる高齢化社会

少子高齢化が進み、誰もが健康で安心して生きがいをもった生活を送ることができる長寿社会を築いていくことが求められています。

9月15日は「老人の日」です。また、この日から21日までは「老人週間」です。

この機会に高齢者問題や高齢者福祉について考えてみましょう。

◆さつま町の高齢化の状況

本町でも高齢化は年々進んできており、平成17年7月現在で65歳以上の人口に占める割合は33.9%（鹿児島県全体では24.3%）となっています。
※平成16年10月現在



百歳おめでとう

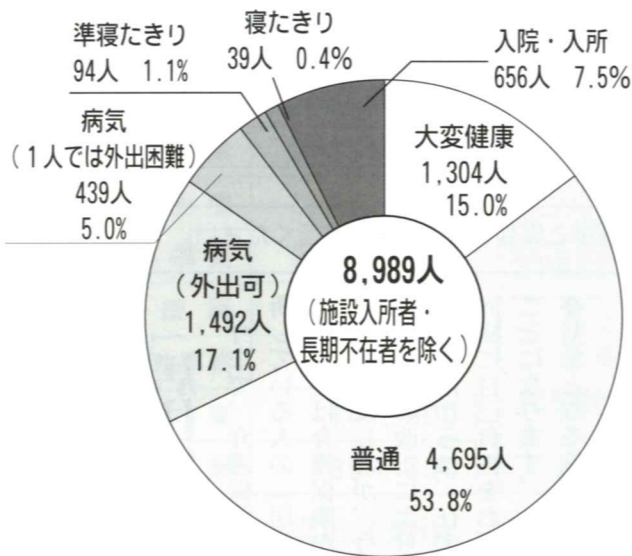
明治38年8月生まれのお2人が百歳になりました。現在も杖なしで歩くなど元気にされています。

- ・山本 光榮さん（船木）
- ・北野 カノさん（泊野）

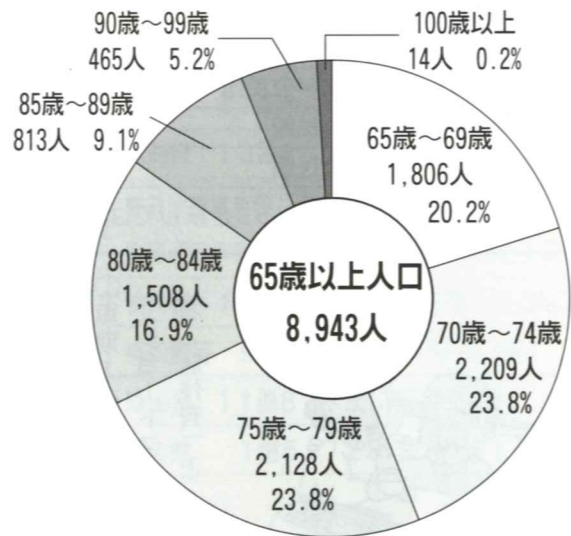
また、本町全高齢者の5人に1人が一人暮らしを行っているなど、高齢者の生活状況を家族のみならず地域の方も一体となつて見守つていかなければならない状況へと変化しつつあります。

本町では、老人クラブ活動や地区のアドバイザーが高齢者に積極的に声かけや手伝いを行う在宅福祉アドバイザー活動、また、高齢者が自主的に仲間作りに参加できるふれあいサロン事業（詳細は社会福祉協議会 ☎ 521123へ）など、高齢者が地域の中で孤立せず社会とふれあつていけるような事業をこれからも進めてまいります。

●在宅高齢者の健康状態



●年代別高齢者の割合



◆敬老商品券

町では、80歳以上の方に長寿とこれからのますますのご健勝を祈念して、敬老商品券をお贈りいたします。

敬老商品券は、各地区で開催されます敬老行事でお渡しします。印鑑を持参し受領してください。

この商品券は、町内であればどこのお店でも使用することができます。有効期限は平成18年2月末日までです。お早めにご利用ください。

なお、商店の方は毎月3回（10日、20日、月末日 ※土・日・祝日の時はその前日）午前10時から午後3時まで商工会で換金します。

【対象者】

9月30日現在で満80歳以上の方

【敬老商品券の額】

・80歳以上89歳以下 5,000円

・90歳以上 10,000円

・100歳到達時のみ 100,000円

※敬老訪問は、100歳以上の方のみ行います。